

## 平成21年度 ニシン漁獲物調査速報(6)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

本年のニシン漁業は、2月中旬までの漁獲量が1,592トン(北海道水産振興課)と過去最高の大漁であった昨年同期の1,025トンを大きく上回っていました。しかし、2月末時点の漁獲量は1,670トンと昨年(1,377トン)との差が減少しました。これは2月下旬の漁獲量が77トンと前年の235トンを大きく下回ったことが原因です。この漁獲のペースダウンの背景となるニシンの生物特性を把握するため、3月10日に石狩湾漁業協同組合厚田本所において水揚げされた、ニシン刺し網漁業漁獲物の中から無選別に標本を採集し、測定を実施しました。

### 【結果】

1. 石狩湾漁協の漁獲物では、本年ここまで尾又長のモードは常に28cmにありましたが<sup>\*1-4</sup>、今回のモードは27cmと若干小型化していました(図1)。
2. 同様に、ここまで4年魚(2006年級)が主体であり、それに5・6年魚(2005・2004年級)が混じって漁獲されてきました。今回も4年魚主体の状況に変化はありませんでしたが、若干3年魚(2007年級)が混じっていました(図1)。
3. 昨年同期(2009年3月10日調査)には3年魚の占める割合が約9割と高くなっていました<sup>\*5</sup>。本年2月下旬以降の漁獲のペースダウンは、昨年の漁期後半(2月半ば以降)に漁獲の主体となった3年魚が本年はほとんど見られていないためと考えられます(図1)。
4. メスの完熟率は100%となっていました(表1)。

\*1 : <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kanri/NEWS/NISHIN/2009/20100119gyo.pdf>

\*2 : <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kanri/NEWS/NISHIN/2009/20100126gyo.pdf>

\*3 : <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kanri/NEWS/NISHIN/2009/20100210gyo.pdf>

\*4 : <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kanri/NEWS/NISHIN/2009/20100226gyo.pdf>

\*5 : <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kanri/NEWS/NISHIN/2008/20090311gyo.pdf>

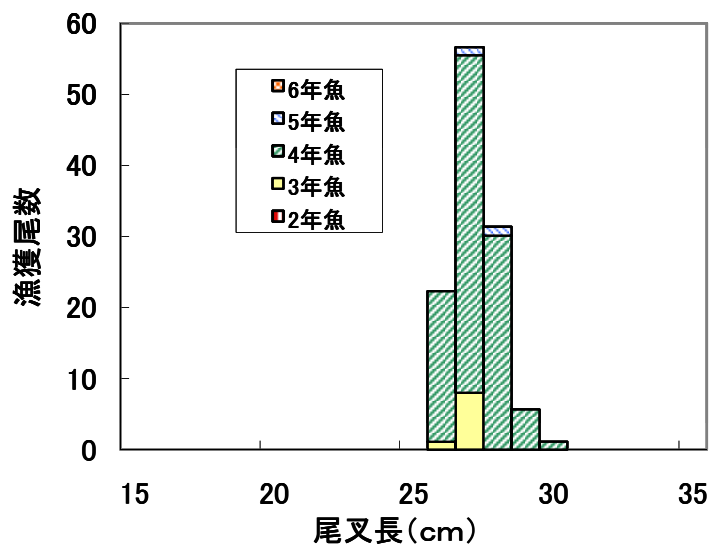


図1 2010年3月10日厚田  
年齢別尾又長組成

表1 石狩湾漁協(厚田・3月10日)の雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	39	62	101
平均尾又長(cm)	27.5	27.7	27.6
平均体重(g)	240.5	252.8	248.0
平均生殖腺重量(g)	47.1	60.3	-
平均GSI(%)	25.6	32.8	-
完熟率(%)*	-	100.0	-

\*完熟卵をもつ雌の比率。